

令和7年度まちづくり住民懇談会

1. 開会
 2. 町長挨拶
 3. 町政報告 主な事業の実績及び進捗状況
 4. 各課からの説明
 - (1) 「デジタル化を見据えた行財政適正化推進計画（案）」について
 - (2) 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）事業について
- 【資料提供】**
- ・ 「デジタル化を見据えた行財政適正化推進計画（案）」について
 - ・ 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）事業について
 - ・ 社会インフラの整備等について
5. 意見交換
 6. 閉会

資料	1：町政報告（主な事業の実績及び進捗状況）	
	①今年度はどんな仕事を	…p2
	②町政運営の実情をご理解いただくために	…p3
	2：「デジタル化を見据えた行財政適正化推進計画（案）」について	…p6
	3：新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）事業について	…p12
	4：社会インフラの整備等について	…p16

今年度はどんな仕事を

今後、人口減少や少子高齢化が進む現状を見据え、柴田町が持続的に発展していける戦略を示していく必要があります。まずは国や県と連携しながら、自然災害や景気の低迷、不安定な雇用環境、地域コミュニティの衰退、エッセンシャルワーカー不足や移動手段の確保など、様々な課題に対応していきます。

またデジタル社会に乗り遅れないよう、デジタル技術を活用し、生活の豊かさを追い求めると同時に、生活や文化の質の向上、美しい街並みの整備を進め、明るい未来を切り拓いてまいります。

1. 安全で居ごこちの良いまちづくり

- 町道四日市場1号線ほか2路線の道路改良工事
- 下名生剣水、下名生下新田、船岡新田地区の汚水管渠^{かんきょ}の整備
- 総合体育館内の備蓄倉庫を活用した物資の分散配分体制の構築

2. 子どもの成長を支援するまちづくり

- 「子ども家庭センター」設置による一体的な支援
- 船岡児童館及び船岡放課後児童クラブの開所
- 槻木保育所の民営化に向けた事業者の公募、用地の整備

3. 健康でウェルビーイングなまちづくり

- 「第3期健康しばた21・第2期柴田町自殺対策計画」スタート
- 胃がんによる死亡率減少に向けた胃内視鏡検査の導入
- 带状疱疹ワクチン接種への費用助成

4. デジタル社会におけるまちづくり

- 「柴田町デジタル田園都市構想総合戦略」スタート
- クラウドサービス等の活用による業務の効率化
- 「柴田町DX推進計画」に基づくデジタル実装の推進

5. 行財政経営改革の推進

- 槻木市街地東部における新たな工場適地の検討
- ほ場整備事業の推進、農産物の生産力向上
- シティプロモーションによるインバウンド客の誘引